



“緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目

令和2年7月豪雨からの創造的復興を目指して

復旧・復興プランの重点10項目の詳細はこちら



目標1 堆積土砂の撤去など 河川の緊急対策

- 令和3年度までに実施
- 堆積土砂85万㎡の撤去完了【出水期まで】
- 令和5年度末 到達イメージ
- 計画的な河道掘削・河川施設の復旧の実施



川辺川(相良村)

目標2 治山・砂防による 山の再生・強化

- 令和5年度末 到達イメージ
- 緊急的な治山・砂防施設の復旧・整備完了



北目川砂防堤防(水上村) 万江川砂防堰堤1での土砂撤去(山江村)

目標3 “いのち”を守る 防災・減災力の強化

- 令和3年度までに実施
- 要支援者等の避難計画100%策定【出水期まで】
- 全世界への戸別受信機等の設置とL2ハザードマップの更新・周知
- 令和5年度末 到達イメージ
- マイタイムラインの全世界への普及
- 人吉球磨地域への田んぼダム普及・拡大



要支援者を含めた防災訓練(人吉市)

目標4 本格的な住まいの再建

- 令和3年度までに実施
- 被災1年半以内での災害廃棄物処理完了
- 令和5年度末 到達イメージ
- 被災された方々お一人お一人の意向に沿った住まいの再建・確保の完了



地域支え合いセンターの訪問活動による意向確認(球磨村)

目標5 被災地のまちづくりと 集落再生

- 令和3年度までに実施
- 全ての孤立集落へのアクセス確保(陸の孤島解消)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 甚大な被害を受けた地域のまちづくり・集落再生の実現



ここのせ再生委員会(球磨村)

すまい・コミュニティの創造



くまもと型伝統構法による住宅再建イメージ

災害に強い社会インフラ整備と 安心して学べる拠点づくり



仮橋設置が進む鎌瀬橋(八代市坂本町)

命と清流を守る “緑の流域治水”

なりわい(生業)・産業の再生と創出



地域の魅力の向上と 誇りの回復



熊本県知事 蒲島郁夫

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた 球磨川流域の創造的復興に全力を挙げて取り組みます

この重点10項目は、甚大な被害を受けた人吉球磨、八代市、芦北町、津奈木町の創造的復興に向けて、住民の皆様や市町村と共に目指す目標であるとともに、必ず復興を成し遂げるとする私の決意の表れです。この目標のもと、地域の安全・安心の確保と被災された全ての方々の生活再建に向けて、国や市町村と共に全力で取り組んでまいります。



目標6 生業の再建と 新たな産業の創出

- 令和3年度までに実施
- 仮設商店街オープン(球磨村、八代市坂本町)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての事業者の事業再開
- 流域全体をけん引する新たな産業の創出



仮設商店街・モソカタウンひとよし駅前(人吉市)

目標7 農林水産基盤の復旧

- 令和3年度までに実施
- 宮農用機械・施設、林水産施設の復旧完了
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての農林漁業者の生産基盤の復旧完了



復旧したデコポンハウス(芦北町)

目標8 国道219号をはじめとした 道路・橋梁の創造的復興

- 令和3年度までに実施
- 鎌瀬橋、坂本橋、相良橋の仮橋設置
- 令和5年度末 到達イメージ
- 国道219号・橋梁の創造的復興に向けた工事の着手・実施



国道219号の復旧状況(八代市坂本町)

目標9 鉄道の復旧

- 令和3年度までに実施
- くま川鉄道の部分運行
- 令和5年度末 到達イメージ
- くま川鉄道の全線運行に向けた工事実施
- JR肥薩線の復旧方針に沿った事業実施



くま川鉄道(あさぎり町)

目標10 観光地人吉・球磨の復活

- 令和3年度までに実施
- 球磨川くんだり、ラフティング、球磨洞の再開
- 令和5年度末 到達イメージ
- 宿泊者数が被災前の水準を上回る
- 再建を目指す全ての人吉温泉旅館等の再開
- 被災した文化財の復旧完了
- 球磨焼酎の世界進出による認知度向上・販路拡大



球磨川くんだり(球磨村)

※新たな流水型ダムや遊水地などの“緑の流域治水”の取り組みは、「球磨川水系流域治水プロジェクト」として、国及び流域市町村等と連携して推進します。

